

自治体名	担当部署	非核自治体宣言	平和首長会議	北東アジア 非核地帯条約 首長賛同	【設問1】国連において核兵器禁止条約が7月7日に122カ国の賛成で採択され、来春には核兵器禁止条約が成立すると言われていました。また10月6日、平和首長会議が参加している「ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)」が2017年度ノーベル平和賞を受賞しました。そこで、おうかがいします。核兵器廃絶を願う「ヒバクシャ国際署名」の取り扱いをどうされていますか？ イ、住民に署名を呼びかけている ロ、呼びかける予定である ハ、とくに考えていない
1 京都府	総務部 総務調整課	—	—	—	ハ、とくに考えていない
2 京丹後市	企画総務部 企画政策課	2006.3.29	◎	◎	ハ、とくに考えていない
3 伊根町	総務課	1989. 9.27	—	—	ハ、とくに考えていない
4 与謝野町	総務課	2007.3.29	◎	◎	ハ、とくに考えていない
5 宮津市	総務課	1987. 3.27	◎	◎	ハ、とくに考えていない
6 舞鶴市	企画管理部 企画政策課	1990. 3.24	◎	—	無回答
7 綾部市	企画政策課	—	◎	◎	イ、住民に署名を呼びかけている
8 福知山市	市民人権環境部 人権推進室	1987. 9.25	◎	◎	ハ、とくに考えていない
9 南丹市	総務部 総務課	2007.12.21	—	—	ハ、とくに考えていない
10 京丹波町	総務課	2007.3.23	◎	◎	ハ、とくに考えていない
11 亀岡市	市長公室 秘書 広報課	2010.8.7	◎	—	ハ、とくに考えていない
12 京都市	総合企画局 総合政策室	1983. 3.23	◎	◎	ハ、とくに考えていない
13 向日市	市民生活部 市民参画課	1984. 11.3	◎	—	イ、住民に署名を呼びかけている
14 長岡京市	対話推進部 人権推進課	—	◎	—	ハ、とくに考えていない
15 大山崎町	総務部 政策総務課	1995.12.20	◎	—	ロ、呼びかける予定である
16 宇治市	総務部 総務課	1987.10. 8	◎	—	ハ、特に考えていない
17 久御山町	総務部 総務課	1989.10.1	◎	—	ハ、とくに考えていない

自治体名	担当部署	非核自治体宣言	平和首長会議	北東アジア 非核地帯条約 首長賛同	【設問1】国連において核兵器禁止条約が7月7日に122カ国の賛成で採択され、来春には核兵器禁止条約が成立すると言われていいます。また10月6日、平和首長会議が参加している「ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)」が2017年度ノーベル平和賞を受賞しました。そこで、おうかがいします。核兵器廃絶を願う「ヒバクシャ国際署名」の取り扱いをどうされていますか？ イ、住民に署名を呼びかけている ロ、呼びかける予定である ハ、とくに考えていない
18 城陽市	企画管理部 秘書広報課	1986.12.23	◎	—	ハ、とくに考えていない
19 八幡市	市民部 人権啓発課	1982. 9.28	—	—	無回答
20 京田辺市	総務部 総務室	2011.3.20	◎	—	ハ、とくに考えていない
21 精華町	総務部 企画調整課	1987.12.23	◎	—	ハ、とくに考えていない
22 木津川市	市長公室 人事秘書課	2007.10.3	◎	—	ハ、とくに考えていない
23 井手町	総務課	1988. 3.25	◎	—	ハ、とくに考えていない ※現在、井手町では平和首長会議において推進している「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名を町として取り組んでいます。
24 宇治田原町	総務課	1989.6.28	◎	—	検討中であり、当署名の内容を精査している段階である。
25 和束町	総務課	1988. 6.26	◎	—	ハ、とくに考えていない
26 笠置町	総務財政課	1988.12.16	◎	—	ハ、とくに考えていない
27 南山城村	総務課	1988. 9.21	◎	—	ハ、とくに考えていない

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。	
	①被爆者援護施策について	②子どもたちへの平和教育施策について
1 京都府	<p>・従来どおり、原爆被爆者の援護については、法に基づき健康診断の実施、各種手当の支給、医療費の支給を行うとともに、府独自措置として、検査項目を拡充した人間ドックの実施や年末見舞金を支給している。</p> <p>・また、府営住宅の優先入居も実施している。</p>	<p>・府内の小・中学校では学習指導要領に基づき、平和の尊さを学ぶ等の平和に関する学習を社会科、総合的な学習の時間、道徳等の時間に行っている。</p> <p>・小学校学習指導要領解説 社会編より ※第6学年の社会の目標(抜粋)「平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。」(内容)平和を希求しそしてその実現や維持のためにつくることが国民の義務であることや我が国が国際紛争を解決する手段としての戦争を永久に放棄することとしていることを理解できるようにする。平和の大切さや我が国が平和な国際社会の実現のために果たしている役割、国際連合の働きなどを学ぶ。</p> <p>・中学校学習指導要領解説 社会編より ※第3学年公民的分野の目標(抜粋)「国際的な相互依存関係の深まりの中で、世界平和の実現と人類の福祉の増大のために、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことが重要であることを認識させるとともに、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることが大切であることを自覚させる。」(内容)第二次世界大戦その他過去の戦争に対する反省と、第二次世界大戦の末期に受けた原爆の被害などのいたましい経験から、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないように望み、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、国の安全と生存を保持しようとする願い、国際紛争解決の手段としての戦争を放棄し、陸海空軍その他の戦力を保持しないことを決意したこと、そして人類が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存することを心より願っていることについて理解を深める。核兵器をはじめとする様々な脅威の増大に触れるとともに、ひとたび戦争が起これば、それは人類を破滅させる危険があることや、文化や宗教、民族などの違い、経済格差などの様々な要因によって発生する地域紛争やテロリズムの脅威にさらされている現状の理解を基に、日本国民は、憲法の平和主義に基づいて、戦争や地域紛争を防止し平和を確立するために率先して努めなければならない使命を持っていることについて自覚できるようにする。</p> <p>・小学校、中学校共に現行の学習指導要領では社会科の目標を「国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養うこと」として指導を行っている。なお、現在使用している教科書のページ数が以前使用していたものに比べて全体的に増加したことに伴い、平和関係の記載も増加している。</p> <p>・来年度より移行期間に入る、平成29年3月公示の新学習指導要領においても、小中学校とも、社会科の目標が「グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力」の育成を目指す、とされ、これまで同様に平和に関する学習が継続される予定である。<新学習指導要領解説 社会編より>※小学校第6学年の社会の目標(抜粋)「平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。」(内容)グローバル化する国際社会において、今後、我が国が果たすべき役割、義務や責任について、過去の戦争や原爆による人類最初の災禍を経験した我が国の立場、国際的な協力や援助を必要としている国や地域の人々などの立場、国際連合など国際的な機関の立場などから多角的に考えたり、世界の人々と共に生きていくために大切なことについて、自分たちにできることを考えたり選択・判断したりして、世界の平和に向けた自分の考えをまとめるようにする。平和の大切さや我が国が平和な国際社会の実現のために果たしている役割、国際連合の働きなどを学ぶ。※中学校第3学年公民的分野の目標(抜粋)「国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。」(内容)第二次世界大戦の末期に受けた原爆の被害や過去の戦争に対する反省から、日本国憲法で基本的人権の尊重、国民主権、平和主義を基本原則とし、戦争放棄・戦力不保持を決意したことについて学ぶ。また、核兵器の脅威に着目させ、世界では地域紛争などが多発していることを認識させ、日本国民は憲法の平和主義に基づいて戦争を防止し、平和を確保するため率先して努めなければならない使命を持っていることについて理解させる。</p> <p>・平和教材を充実させる工夫としては、府立図書館を中心として、各公立図書館が連携して関連図書セットにして貸し出すという仕組みがあり、修学旅行の事前学習など平和関係の学びの際には、子どもたちが様々な教材を最寄りの公立図書館で手に入れることが可能である。</p>
2 京丹後市	特になし	学校では、「国語科」「社会科」及び「総合的な学習の時間」などの教科の中で、道徳・人権教育を行っている。
3 伊根町	特になし	特になし
4 与謝野町	特にありません	特にありません
5 宮津市	特にありません	特にありません
6 舞鶴市	無回答	引き揚げふるさと学習、引揚記念館教育旅行誘致

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。	
	①被爆者援護施策について	②子どもたちへの平和教育施策について
7 綾部市	特になし	世界連邦推進小・中学生ポスター・作文コンクール
8 福知山市	<p>8月6日、8月9日の平和記念式典及び8月15日に全国戦没者追悼式が執り行われるのに伴い、原爆死没者及び戦没者を追悼し、併せて世界恒久平和の確立を祈念するために、各庁舎において半旗の掲揚と庁内放送による黙とうを実施しました。</p> <p>また、原子爆弾被爆者の方の戸籍に関する証明手数料については、「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」の規定に基づき、市の手数料条例で徴収しない旨を定めています。</p> <p>被爆者への援護施策については、京都府作成の「原爆被災者のしおり」に基づき、市町村にできる各種申請手続きに関する事務を行っております。</p>	<p>本市の平和教育施策として、子どもたちに平和の尊さを教え、戦争の悲惨さと被爆の実相を伝えることは、大変重要なことと考えています。</p> <p>各学校での教科指導のよりどころとなる学習指導要領では、社会科における目標を「国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う」と明記されています。特に、小学校6年生の歴史学習の中では、我が国にかかわる第二次世界大戦を調べる活動の中で各地への空襲や沖縄戦、広島・長崎への原子爆弾投下など国民が大きな被害を受けた歴史的事実を通して「命の大切さ、平和の尊さ」について、学ばせることを大切なポイントとして指導しています。その他にも、各教科、総合的な学習の時間、特別活動や道徳の時間を活用して戦争の悲惨さ平和の大切さを学ばせるようにしています。さらに沖縄への修学旅行を実施している中学校3校は、現地での平和学習の中で沖縄戦の体験をされた方々の話を聞くなどを設定しています。</p> <p>・市立図書館中央館・各分館においては、平和や戦争への理解を深めていただけるように、「平和の大切さ・戦争の悲惨さ」についての学習ができる図書を購入するとともに、毎年8月には特設コーナーを設けて、「平和と戦争」についての図書を多数展示し、児童生徒をはじめ、市民のみならず「平和」について考えていただける取り組みを行っています。</p>
9 南丹市	特に重点施策として位置付けた非核・平和施策は実施しておりません。	本年も文化博物館において夏季特集展「戦争と南丹市～戦争と子どもたち～」を開催し、広く平和について考える機会の提案を行いました。
10 京丹波町	特にありません	従前と同様に小中学校において、社会科の授業や学校行事(中学校の修学旅行)の中で、戦争体験者から話を伺ったりする中で平和について学習しています。
11 亀岡市	なし	・「"ヒロシマ"に学ぶ平和の旅」の実施 (平和の尊さ、大切さを学び考えるため、市内中学生23名が日帰りで広島を訪問。)
12 京都市	原子爆弾被爆者に対する本市独自の援護施策として、市営交通の運賃の減免、市民税の減免、国民健康保険料の減免、市営住宅の優先入居等を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・平和関連図書コーナーの設置 京都市図書館全館において、8月に平和関連図書のコーナーを設置し、図書の展示及び貸出を実施した。 ・学校における平和教育の取組 学習指導要領を踏まえ、社会科、道徳の時間等を通じて、国際社会に生きる民主的、平和的国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養うための教育活動を行った。また、修学旅行で広島・長崎・沖縄などへ行く学校においては被爆体験も含む戦争体験講話の聴講等を行なっている。
13 向日市	特に実施していません	<ul style="list-style-type: none"> ・広島平和記念式典へ市民代表として、親子2組を派遣した。(5年ごとに感想文をとりまとめ、市民平和文集を作成し、公共施設に配架したり、平和と人権のつどいで配布したりすることで、平和意識高揚を図っている) ・市内の小学4年生を対象に平和を題材とした書道作品を募集、表彰及び展示を行った。 ・市内の保育所園児を対象に平和の折り鶴を作成してもらった。 ・平和学習用ビデオテープやDVDの無料貸出しをした。
14 長岡京市	京都府原爆被災者の会と協議しながら平和施策を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・平和を祈る折り鶴作成(保育所、小学校、中学校、高等学校など) ・小学生の平和学習(戦時体験を聞き、平和を考える市民フォーラムにて発表) ・平和メッセージ作成 ・神足空襲について小学生にも分かりやすい資料をHPにて掲載(平和ポケットブック)など
15 大山崎町	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・広島市平和記念式典に公募の親子2名、成人男性1名の計3名を派遣。 ・それに持参するための折りづるの作成を、町立小中学校、保育所へ依頼。

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。	
	①被爆者援護施策について	②子どもたちへの平和教育施策について
16 宇治市	京都府原爆被災者の会宇治支部に対し、団体運営費に対する補助金を支出している(平成29年度:補助金100,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・8月8日～9日:小・中学生平和訪問団派遣(長崎) ・8月23日:「平和☆ひょうまん夏フェスタ」開催、小・中学生平和訪問団員による平和学習成果の報告、戦争体験アーカイブ・人権啓発映画の上映、「平和の絵」展、戦争関連資料の展示、平和のお話会 ・8月1日～23日:「平和の絵」展 ・11月以降:小・中学校への平和図書への寄贈、小・中学生平和訪問団文集発行、小・中学生平和訪問新聞発行
17 久御山町	特にありません	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生広島派遣事業(29人) ・小・中学生広島派遣事業記録展 ・平和祈念集会(8/15)での派遣団員(1人)作文発表
18 城陽市	「京都府原爆被災者の会城陽支部」に対し、補助金を交付した。	<p>[平和のつどい] 戦争の恐ろしさ、平和の尊さ等、平和の大切さを市民に呼びかけるべく、文化パーク城陽において平和のつどい(平和啓発のパネル展示、ビデオ放映、折鶴コーナー、小中学生広島派遣団昨年度参加者の作文発表(2名)、被爆体験者の講話)を実施した。</p> <p>[平和のための小中学生広島派遣団] 小中学生を対象として、原爆の恐ろしさや平和の尊さについての平和学習をするため、広島に派遣し、被爆体験者講話の受講、平和記念資料館、追悼平和祈念館、原爆ドーム等を見学した。そして「平和のつどい」等で集まった折鶴と、派遣団が持ち寄った折鶴を「原爆の子の像」に捧げた。 また、小中学生広島派遣団の感想文を文集にして、市内各小中学校、城陽市図書館、コミュニティセンター図書室に設置する予定。</p> <p>[永遠の希い(とわのねがい)] 戦争体験記「永遠の希い」を市内中学生の卒業時に各生徒に配布するとともに、同記を発刊以来図書館、教育施設などにも配置し、戦争の悲惨さ、愚かさ、生命の大切さについての啓発をしている。</p>
19 八幡市	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中学生8名による広島平和記念式典等への参加(8/5～8/6)事前学習会の開催、広島平和祈念資料館等の見学、市民から託された「平和の祈りの鶴」を原爆の子の像に捧げ、語り部さんから被爆体験談を聞く等の平和研修を実施。 ・平和大使報告会(9/2)の開催 広島平和記念式典に参加した市内中学生が感じた「ヒロシマ」を報告、併せて映画「この世界の片隅に」を上映。中学生が作成した作文は、全校集会での発表や学年だよりへの掲載を行っている。 ・平和大使写真展を八幡市文化センターで実施。(9/28～10/8)
20 京田辺市	実施していない	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生から「平和」をテーマにした書道作品を募集し、平和展で展示 ・平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業を実施 ・こども平和映画会を実施
21 精華町	特になし	学校教育の中で平和学習を実施
22 木津川市	特になし	<p>学校教育の中で平和学習を実施、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中学校では、人権学習の一環として、平和関連の映画を上映し、その後のフォローアップ授業など実施している。 ・市内小学校では、6年生が夏休みの自由研究として「戦争と平和」の自主学習をしている。また、引き続き2学期には「平和のとりでを築く」などの教材により、平和についての自身の考えの意見文作成など実施している。 ・その他の学年についても、教材による平和学習を実施している。
23 井手町	無回答	<p>従前から町内全小学校(6年生 全員が対象)において平和教育の一環として、広島への修学旅行を実施しており今年度も実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和記念公園・広島平和記念資料館見学 ・被爆された方々のお話を聞く

問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。		
自治体名	①被爆者援護施策について	②子どもたちへの平和教育施策について
24 宇治田原町	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒を広島市に派遣する「広島平和体験学習」や、中学生5名を本町平和友好特使として長崎市へ派遣する「平和友好特使派遣事業」を実施（長崎市内では、現地中学校の平和祈念集会に参加し、平和を通じた交流を行うなど幅広い平和学習を展開） ・学習の成果を、広報紙に掲載するとともに、世代を越えて平和について考える場「平和のつどい」で発表 ・児童・生徒及び一般から募集した平和に関する書道・絵画等作品を、文化センターに展示
25 和束町	特に実施していません	・学校教育の中で平和等について学習しています。
26 笠置町	特になし	学校教育の中で平和学習を行っている。
27 南山城村	特になし	特になし

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。 ③その他	問3. 非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。予算総額も付記してください。
1 京都府	特になし	非核・平和予算額 ・非核・平和施策という分類をしていない 予算総額 915,370,000千円
2 京丹後市	・広報誌において、広島及び長崎に原子爆弾が投下された時刻、終戦記念日に黙とうを捧げることを掲載し、世界の恒久平和の啓発活動を行った。 ・原爆ポスター展を庁舎ロビー内にて開催し、市民への大切さを訴える機会を設けた。	非核・平和予算額 966千円 予算総額 32,590,000千円
3 伊根町	特になし	非核・平和予算額 0円 予算総額（一般会計） 約2,900,000千円
4 与謝野町	原爆パネル展を加悦庁舎ロビーにて開催	非核・平和予算額 特にありません 予算総額 11,544,000千円
5 宮津市	原爆投下日、終戦記念日に半旗の掲揚・黙祷	非核・平和予算額 95千円 予算総額 12,514,249千円
6 舞鶴市	引揚記念館整備(抑留生活体験室の整備など)、引揚の史実継承事業(収蔵資料のアーカイブ化など)、世界記憶遺産国際ブランド化推進事業、資料保存活用事業など	非核・平和予算額 98,626千円 予算総額 34,570,850千円
7 綾部市	・綾部市民平和祈願のつどい(8月15日)、・地球市民の集い(10月9日)・イスラエル・エルサレム市訪問、・世界連邦宣言自治体全国協議会の運営、・平和首長会議総会への参加	非核・平和予算額 4,639千円 予算総額(一般会計) 16,348,180千円
8 福知山市	・本市に在住または在学中の中学生を対象に、人権について広く啓発できる人材育成を目的として、平和学習を実施している。8月には中学生は広島、高校生は長崎で現地学習を行った。現地学習後は、成果物を作成し、報告会、パネル展示等の啓発活動を実施した。また、12月には、沖縄へ高校生を派遣し、人権文化体験研修を実施する予定。 ・8月人権強調月間に合わせ、人にいちばん近いまちづくり人権講演会を開催した。講師にシンガーソングライターの佐々木祐滋さんを迎え、トークコンサートを行っていただき核兵器の残酷さや平和の大切さについて伝えていただいた。 ・原爆投下日、終戦記念日に合わせて日本非核宣言自治体協議会より寄贈されたパネルの展示会を「ミニミニ原爆展」と称し、市民交流プラザふくちやま3階ギャラリー前及び図書館、ハピネスふくちやま3階男女共同参画センターで実施した。昨年度に引き続き、平和首長会議加盟都市5000突破記念原爆ポスターの一部を展示物に加え、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名ブースを設置した。 ・広報ふくちやま(市広報紙)において、8月人権強調月間に合わせ、平和に関する記事を掲載した。また、11月の人権特集号にて、「長崎平和学習の旅」の報告記事を掲載した。 ・2017年原水爆禁止国民平和大行進への対応 (1)市長による激励のメッセージ文の読み上げ (2)要望書に関する回答書の手渡し (3)行進実行委員との懇談 ・北朝鮮によるミサイル発射及び核実験について抗議文を発表した。	非核・平和予算額 11,460千円 予算総額(一般会計) 39,480,000千円

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。 ③その他	問3. 非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。予算総額も付記してください。
9 南丹市		非核・平和予算額 200千円 予算総額 36,569,156千円
10 京丹波町		非核・平和予算額 分類していません 予算総額 11,164,489千円
11 亀岡市	・平和祈念式典の開催 (世界の恒久平和を願ひ。毎年開催している「平和祭」行事の中心的事業。 ・平和のコスモス園事業 (平和の歌「うつくしもの」を通じて、本市中学生と小学生が歌詞にでてくる「コスモス」の種を市内農地に蒔き、平和と友好をPR。)	非核・平和予算額 1,281千円 (平和推進事業経費として) 予算総額 33,625,000千円
12 京都市	国籍を越えた人と人とのふれあいや異文化を楽しんでいただくことにより、異文化への理解を進めるとともに、平和の尊さを市民の皆様感じていただくため、(公財)京都市国際交流協会との共催により、「京都市平和祈念事業」を開催した(11月3日於:京都市国際交流会館)。同事業では、フランス出身で合気道無限塾師範のパイエ・ジャック氏をお招きし、合気道の演武を披露いただくとともに、共演者の方々と共に「合気道で咲かせる世界平和～京都からの挑戦～」と題して講演いただいた。 また、8月15日の終戦記念日を迎えるに当たり、市民の皆様へ、平和について今一度考えるきっかけとしていただくため、平和首長会議において、加盟する都市が5000都市を超えたことを記念し、平成24年4月に作成された「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等に関するポスター」を市役所正面玄関(提示期間8月1日～15日)において展示するとともに、前述の平和祈念事業開催時や区役所でも展示を行った。	非核・平和予算額 56,072千円 (平和祈念事業、世界歴史都市連盟事業、姉妹都市交流事業、多文化共生施策の推進、戦没者追悼式) 予算総額 766,900,000千円 (平成29年度一般会計当初予算額)
13 向日市	向日市民平和と人権のつどい(7/29開催)及び平和パネル展の開催 内容:平和書道展入賞者表彰式、映画「この世界の片隅に」バリアフリー上映会 同時開催:平和パネル展(ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間)、人権パネル展、平和書道展	非核・平和予算額 756千円 予算総額 18,150,000千円
14 長岡京市	・「戦争と平和展」戦争と平和に関する図書の展示と貸出(7月1日～8月31日) ・「地域と戦争」戦時中における地域の様子についての展示(7月11日～9月24日) ・「平和への取り組み」人権を考えるつどいにおいて展示(予定:12月9日) ・「平和の日」啓発のための、のぼり・横断幕の掲示(7月1日～20日) ・「平和を考える市民フォーラム'17」(7月15日)の開催 など	非核・平和関連予算額 758千円 予算総額 26,953,000千円
15 大山崎町	・庁舎1階ロビーにて、「平和のパネル」の展示。 ・本町歴史資料館において、「平和のいしずえ展」の実施。	1989.10.1
16 宇治市	・7月15日～9月10日:戦争関連資料の展示(歴史資料館) ・8月1日～20日:平和図書展(市内3図書館) ・8月15日:平和ロビーコンサート宇治市民平和祈念集会 ・平和啓発DVDの貸出 ・11月以降:図書館への平和図書の寄贈 ・11月以降:戦争体験アーカイブの作成	非核・平和予算額 ・宇治市平和都市推進協議会への補助金 3,860千円 予算総額 62,960,000千円

自治体名	問2. 貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。 ③その他	問3. 非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。予算総額も付記してください。
17 久御山町	・折鶴制作(6/15～7/14)18,000羽 ・長崎原爆被災写真パネル展(8/15～8/31) ・平和祈念集会(8/15)130名 ・平和都市宣言懸垂幕作製	非核・平和予算額 総務 139千円 教育1,030千円 1,169千円 予算総額 7,387,000千円
18 城陽市		2011.3.20
19 八幡市	・広島(8/6は閉庁日で実施せず)・長崎(8/9)原爆投下日及び終戦の日(8/15)に庁内で黙とう放送を行い、平和啓発を実施。 ・「平和の折り鶴」事業 市内公共施設に回収かごを設置(7/3～7/28)し、市役所ロビーに展示した後、広島や一部を長崎に送付。併せて原爆パネルの展示を行った。	非核・平和予算額 780千円 予算総額(一般会計) 24,960,000千円
20 京田辺市	・平和記念黙とう(8月6日、9日、15日) ・平和図書展「沖縄戦を忘れないために」を開催 ・平和のつどい(8月11日開催) ・平和展(パネル展示「沖縄戦」、書道作品の展示)(8月6日～11日)	非核・平和予算額 1,600千円 予算総額 24,130,000千円
21 精華町	平和啓発映画の上映 平和啓発パネル展示及びドキュメンタリー上映を実施 町内在住者の戦争体験談文集などの展示 町内中学生による平和学習資料を展示 参加者に折り紙を配布し平和への祈りを込めて折鶴を折ってもらった	非核・平和予算額 100千円 予算総額 13,710,000千円
22 木津川市	平和展(パネル展示、DVD上映)を実施 期間 8月4日～10日 場所 市役所1階住民活動スペース 図書館で平和関連図書(52冊)を展示 期間 6月25日～8月31日 場所 中央図書館	学校教育の中で平和学習を実施、 ・市内中学校では、人権学習の一環として、平和関連の映画を上映し、その後のフォローアップ授業など実施している。 ・市内小学校では、6年生が夏休みの自由研究として「戦争と平和」の自主学习をしている。また、引き続き2学期には「平和のとりでを築く」などの教材により、平和についての自身の考えの意見文作成など実施している。 ・その他の学年についても、教材による平和学習を実施している。
23 井手町	本町における非核・平和に関する事業の検討・充実を図るため、今後も平和首長会議加盟都市会議総会への職員派遣を行います。	非核・平和予算額 (非核・平和施策分として予算を計上していません。) 予算総額 7,480,004千円
24 宇治田原町	本町非核都市宣言(平成元年6月28日決議・宇治田原町議会/平成元年10月27日告示・宇治田原町)に基づき、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願った施策を展開。平和に対する思いを次代へ繋げていくため、『平和・感謝・希望』を具現化した「平和の鐘」(町制施行50周年を記念に(H18)制作)を活用し、平和のつどいを実施。	非核・平和予算額 1,136千円 予算総額 4,635,000千円
25 和束町	・「ヒロシマ・ナガサキ被爆実相に関するポスター展」を開催 期間 8月1日(火)～31日(木) 場所 役場庁舎住民ホール	非核・平和予算額 245千円 予算総額 3,019,500千円
26 笠置町	特になし	非核・平和予算額 なし 予算総額(H29年度当初予算) 1,368,000千円
27 南山城村	特になし	非核・平和予算額 0円 予算総額 2,441,857千円

自治体名	問4 10月10日、福島地裁は、東京電力福島原発の事故による損害補償などを求めた集団訴訟の判決で、前橋地裁に続き、国と東京電力の責任を認めました。 ところで、京都に隣接する高浜原発3・4号機はすでに再稼働し、老朽原発の1・2号機も再稼働が検討されています。 そこで、お尋ねします。若狭の原発群の事故にそなえ、住民避難計画が立案されていますか。	
	イ 立案してある ロ 立案してない ハ 立案中	※住民避難計画に関連して国や府に対する要望
1 京都府	イ. 立案してある	・広域避難計画(現行、「高浜地域の緊急時対応」「大飯地域の緊急維持対応」)については、訓練の実施等による課題検証を継続的に実施し、より実効性の高い計画となるよう求める。
2 京丹後市	イ. 立案してある	UPZ圏内自治体と同様に避難計画を策定したが、具体的な避難先については府域外となることから、避難先の選定について京都府、関西広域連合の支援をお願いしたい。
3 伊根町	イ. 立案してある	
4 与謝野町	ハ. 立案中	
5 宮津市	イ. 立案してある	
6 舞鶴市	イ. 立案してある	原子力災害時における広域非難の計画や実施にあたっては、広域的であり、1市町では調整が難しいため、国が主導となり京都府や関西広域連合などと連携し行っていただきたい。 また、避難用のバスや運転要員の確保、福祉車両の拡充、避難道路の改良・拡幅・バイパス化などのインフラ整備、緊急時モニタリング体制の強化、緊急時モニタリング結果の共有方法の確立、安定ヨウ素剤の服用の必要性と副作用に係る国民への周知、平常時に服用した際の副作用等に係る責任の所在の明確化、実動組織による支援の確保などをお願いしたい。
7 綾部市	イ. 立案してある	避難計画と原子力発電所の安全性とは、セットで議論されるべきであり、発電所の安全性向上や避難計画の実効性確保への取組に終わりはない。 避難計画については、地元自治体は中心になって進めているところであるが、その中で、避難道路の拡幅やバイパス化、冬期の除雪対策などの安全確保対策、避難車両や運転手の確保、要援護者の避難対策など課題を抱えているところであり、こうした地域の課題解決に向けて、今後もしっかりと取り組んでいただきたい。
8 福知山市	イ. 立案してある	
9 南丹市	イ. 立案してある	
10 京丹波町	イ. 立案してある	
11 亀岡市	ロ. 立案してない	
12 京都市	イ. 立案してある ※補足 平成24年3月に市内UPZを対象とした「原子力災害避難計画」を策定した上で、平成24年度から毎年UPZ地域を主体とした原子力防災訓練を実施し、避難計画(情報伝達、避難、汚染検査、除染、安定ヨウ素剤予防服用手順の確認等)の検証を行っている。	避難道路について狭隘箇所の解消をはじめとした整備のための財政措置の拡充

自治体名	問4 10月10日、福島地裁は、東京電力福島原発の事故による損害補償などを求めた集団訴訟の判決で、前橋地裁に続き、国と東京電力の責任を認めました。 ところで、京都に隣接する高浜原発3・4号機はすでに再稼働し、老朽原発の1・2号機も再稼働が検討されています。 そこで、お尋ねします。若狭の原発群の事故にそなえ、住民避難計画が立案されていますか。	
	イ 立案してある ロ 立案してない ハ 立案中	※住民避難計画に関連して国や府に対する要望
13 向日市	ロ. 立案してない	原子力災害に関する防災対策については、国や府が主体となって防災対策を進めていくよう強く求めてまいります。
14 長岡京市	ロ. 立案してない ※本市は原発より60km以上離れているため、現時点において「住民避難計画」の策定義務もなく立案していません。ただし、本市における原発事故発生時の対応については、長岡京市地域防災計画に注意事項を記載している。	特になし
15 大山崎町	ロ. 立案してない	特になし
16 宇治市	ロ. 立案してない 本市は、京都府において策定された原子力災害に係る広域避難要領により、北部からの避難者を受け入れる予定としている。	特になし
17 久御山町	ロ. 立案してない	特にありません
18 城陽市	ロ. 立案してない ※京都府により策定された「原子力災害に係る広域避難要領」に基づき、舞鶴市の避難者の受け入れ先となっているが、本市はUPZ圏外であり、住民避難計画の策定は義務化されていないことから、立案していない。	
19 八幡市	ロ. 立案してない	
20 京田辺市	二. その他 本市においては、最も近い原子力発電所である若狭湾に面する関西電力の原子力発電所が挙げられるが、本市からは80km程度離れており、同施設の事故により放射性物質の放出等の事態が発生した場合においても、只地位避難等の措置に至ることは考えにくい、しかし、避難区域に指定された原子力発電所近隣市町村からの避難者の長期的な受け入れを考慮する必要があるとともに、市内において放射性物質の除染が必要な事態に及ぶ可能性があることから、京田辺市地域防災計画において、避難者の受け入れに関して取り決めをしている。	
21 精華町	イ. 立案してある	
22 木津川市	ロ. 立案してない	
23 井手町	ロ. 立案してない	
24 宇治田原町	ロ. 立案してない 個別計画は立案していないが、宇治田原町地域防災計画内で原子力災害発生時における対応については、立案済み	特になし
25 和束町	ロ. 立案してない	
26 笠置町	ロ. 立案してない	
27 南山城村	ロ. 立案してない	